

# 2023年度入学生用（学校教育学類共同教員養成課程）

## 学類細則 備考に定める履修基準

別表第1A 単位修得要件

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	導 入 科 目	28単位以上	大学・社会生活論 1単位	28単位以上
			データサイエンス基礎 1単位	
			地域概論 1単位	
	G S 科 目 ( 6 群 )		各群から2～3科目 計15単位	
	G S 言 語 科 目		TOEIC準備コース4単位, EAPコース4単位	
	自 由 履 修 科 目 ※		2単位以上	
	基 礎 科 目		—	
初 習 言 語	—			
専門教育科目	学 域 G S 科 目	8単位	アカデミックスキル1単位 プレゼン・ディベート論1単位 } 必修	6単位以上
			学域俯瞰科目	
			データサイエンス応用系科目 2単位以上	
	学 域 G S 言 語 科 目	2単位		
専 門 基 礎 科 目	82単位以上	小学校教諭一種免許状に加えて, 幼稚園教諭二種免許状の場合：82単位 特別支援学校教諭二種免許状の場合：83単位 中学校教諭二種免許状の場合：85単位		
専 門 科 目	24単位以上	特別支援学校教諭二種免許状を取得する場合は, 23単位以上		
卒業に必要な単位数		144単位以上		

備考 1 共通教育科目の開講科目等は, 金沢大学共通教育科目に関する規定に定めるところによる。

2 専門教育科目の単位修得要件は, 別表第1Bに定める。

3 学域GS科目にはGS科目発展系科目群の単位も含まれる。

※ 共通教育科目における必修科目については, P. 31「共通教育科目における必修科目について」を参照すること。

別表第1B 専門教育科目の単位修得要件

科目区分・参照別表		免許種		中二種	中一種	高一種	備考				
		二種	一種								
		特別支援学校教諭	幼稚園教諭	特別支援学校教諭	幼稚園教諭	中(国語・社会科・数学)	高(家政・保健体育・英語)				
学域	G S 科目	別表第2A	8	8	8	8	8	8	左記8単位は別表3A「教育の思想と歴史(日本)」「教育制度概論(就学保障と学校安全)」「道徳教育論(指導法)」「子どもの生活とキャリア教育」4単位分を含む単位数。		
学域	G S 言語科目	別表第2B	2	2	2	2	2	2			
小計			10								
専門教育科目	専門基礎科目	教育の基礎的理解に関する科目	別表第3A	12	12	12	12	12	12	「教育の思想と歴史(日本)」「教育制度概論(就学保障と学校安全)」2単位分は学域GS科目として履修。	
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	別表第3A	14	14	14	14	14	14	「道徳教育論(指導法)」「子どもの生活とキャリア教育」2単位分は学域GS科目として履修。	
		教育実践に関する科目	別表第3A	10	9	10	9	12	12	12	
		共通科目及び卒業論文	別表第3E	5	5	5	5	5	5	5	
		小学校の教科指導法	別表第3B	20	20	20	20	20	20	20	
		小学校の教科に関する専門的事項	別表第3C	12	12	12	12	12	12	12	
	先進的教育科目	大学が独自に設定する科目	別表第3D	4	4	4	4	4	4	4	
				10	10	10	10	10	10	10	
	小計			83	82	83	82	85	85	85	単位数小計は、各科目単位数の合計から学域GS科目として履修する専門教育科目4科目4単位分を減じた数である。
	専門科目		領域及び保育内容の指導法に関する科目/教育の基礎的理解に関する科目等/大学が独自に設定する科目	別表第3A 別表第4A	—	24	—	26	—	—	—
特別支援教育の基礎理論に関する科目/特別支援教育領域に関する科目/免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目			別表第4B	23	—	27	—	—	—	—	
教科に関する専門的事項			別表第4C～4K	—	—	—	—	20	20	20	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む)			別表第4C～4K	—	—	—	—	4	8	4	
自由科目			別表第5A～5H								単位認定されるが、卒業要件単位には含まれない。
小計			23	24	27	26	24	28	24		
合計			116	116	120	118	119	123	119	単位数合計は、各科目区分総計から学域GS科目として履修する専門教育科目4科目4単位分を減じた数である。	

- 備考
- 1 小学校教諭一種免許状に加え、特別支援学校教諭二種免許状、幼稚園教諭二種免許状又は中学校教諭二種免許状(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、家庭、保健体育、英語)の合わせて2校種以上の教員免許取得が卒業要件となる。
  - 2 小学校及び中学校の教員免許状を取得するためには、本表の要件を充たすとともに、「介護等体験」を行わなければならない。但し、特別支援学校教諭免許取得希望の学生は、[小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律施行規則第3条第1項第5号]により「介護等体験」は免除される。
  - 3 幼稚園教諭一種免許状、特別支援学校教諭一種免許状、中学校教諭一種状及び高等学校教諭一種免許状は上記の所定の必要修得単位を充足することによって取得が可能である。

学域GS科目, 学域GS言語科目

別表第2A 学域GS科目

科目区分	科目番号	科目名	学 年	開講時期				単 位 数	備考 (履修制限等)	
				前期		後期				
				Q 1	Q 2	Q 3	Q 4			
初學者科目	10301	アカデミックスキル	1	○				1	重複履修不可	
	10302	プレゼン・ディベート論	1			○		1	重複履修不可	
学域俯瞰科目	10015	大学・学問論	1~4			○		1		
	10016	ジェンダーと教育	1~4			○		1	重複履修不可	
			1~4				○	1		
	10019	異文化理解1	1~4			○		1	国際学類生は学域GS科目としては履修不可	
	10020	異文化理解2	1~4				○	1		
	10090	国際学入門E	1~4			○		1		
	10091	日本文化E	1~4				○	1		
	10021	文学概論1	1~4			○		1		
	10022	文学概論2	1~4				○	1		
	10023	世界遺産学	1~4				○	1		
	10059	ルールリテラシー	1~4			○		1		
	10060	人文社会科学における法	1~4				○	1		
	10026	イメージの比較文化学	1~4			○		1		
	10058	防災学入門	1~4	○				2	集中講義	
	10083	マクロ経済学I	2~4	○				2	経済学類生は学域GS科目としては履修不可 国際学類生は「日本経済論」を学域GS科目としては履修不可	
	10084	ミクロ経済学I	1~4				○	2		
	10087	経営学概論	1~4			○		2		
	10088	経済史	2~4	○				2		
	10082	基礎統計学	1~4				○	2		
	10085	経済学史	2~4			○		2		
	10086	日本経済論	1~4				○	2		
	10089	経済事情 (日本の財政金融と北陸経済)	2~4	○	○			2		
		10093	金沢大学の歴史を学ぶ (自校教育入門)	1~4	○				1	重複履修不可
				1~4		○			1	
		10094	泉鏡花と金沢アート (STEAM教育入門)	1~4				○	1	
		10095	大学教育と学生参画	1~4	○				1	重複履修不可
				1~4		○			1	
		10096	イノベーション人材論	1~4			○		1	重複履修不可
				1~4				○	1	
		10092	アジア研究基礎	2~4					1	
	10027	現代日本の文化と社会	2~4	○				1		
	10028	地域創造学1	2~4	○				1	地域創造学類生は学域GS科目としては履修不可	
	10029	地域創造学2	2~4		○			1		
	95050	教育の制度と経営	3~4	○				2	学校教育学類以外	
	95270	生徒の生活と進路の指導論	3~4			○		2	学校教育学類以外	
	12BAB00	教育の思想と歴史 (日本)	1~4			○		1	学校教育学類生必修科目	
	12BCB00	教育制度概論 (就学保障と学校安全)	2~4		○			1	学校教育学類生必修科目	

専門教育科目

学域GS科目

	12BGB00	道徳教育論（指導法）	3～4			○			1	学校教育学類生必修科目	
	12BNA00	子どもの生活とキャリア教育	2～4					○	1	学校教育学類生必修科目	
	学域GS俯瞰発展系科目群（※1参照）は別に定める。										
	GS科目発展系科目群（※2参照）は別に定める。									国際基幹教育院提供	
データサイエンス 応用系科目	10070	データサイエンスの技術	1～4					○	1		
	10063	国際経済の理論とデータ	2～4	○					1	国際学類生・経済学類生は履修不可	
	10064	国際貿易の理論とデータ	2～4	○					1	国際学類生・経済学類生は履修不可	
	10065	データの活用にむけた線形代数入門	2～4	○	○				2	幾何学概論Ⅰと幾何学概論Ⅱとの同時履修は不可	
	10066	情報処理	2～4					○	1	経済学類生は学域GS科目としては履修不可	
	10067	計量政治分析実習	3～4					○	2	法学類生は学域GS科目としては履修不可	
	10075	テキストデータと機械学習	1～4					○	1		
	10080	人文学のためのデータサイエンスA	1～4					○	1		
	10081	人文学のためのデータサイエンスB	1～4					○	1		
	10097	政治・行政の調査と分析A	1～4					○	1		
	10098	政治・行政の調査と分析B	1～4					○	1		
	1000A	学校教育データサイエンス応用A	3～4					○	1		
	1000B	学校教育データサイエンス応用B	3～4					○	1		
	1000C	地域情報分析概論Ⅰ	1～4					○	1		
	1000D	地域情報分析概論Ⅱ	1～4					○	1		
	10068	統計学技能Ⅰ	—							2	
	10069	統計学技能Ⅱ	—							3	
		学域データサイエンス系発展系科目群（※1参照）は別に定める。									
		GS科目発展系科目群（※2参照）は別に定める。									国際基幹教育院提供

※1 当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、履修登録期間前に公示する。

※2 学域GS科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「GS科目発展系科目群」の科目（GS科目の発展系として位置づけられる科目を言う。）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、履修登録期間前に公示する

※3 学域GS科目は、課程認定を受けていない科目である。ただし、「教育の思想と歴史（日本）」「教育制度概論（就学保障と学校安全）」「道徳教育論（指導法）」「子どもの生活とキャリア教育」は除く。「アカデミックスキル」「プレゼン・ディベート論」及び備考欄に「学校教育学類生必修科目」とある科目は学校教育学類生必修である。

#### <学域GS科目について>

学域GS科目は、共通教育科目のGS科目と同じように金沢大学<グローバル>スタンダード(KUGS)に対応して開講する専門教育科目で、主に1年次後期(Q3・Q4)、2年次前期(Q1・Q2)に開講します。複数開講されている中から計8単位以上(データサイエンス応用系科目2単位以上を含む)を選択して修得する必要があります。なお、本学類では8単位を超えて修得した学域GS科目は、卒業要件の単位には加算されません。

また、学域GS科目は、システム抽選対象科目となります。但し、学校教育学類生は「教育の思想と歴史(日本)」「教育制度概論(就学保障と学校安全)」「道徳教育論(指導法)」「子どもの生活とキャリア教育」はシステム抽選対象にはなりません。

履修登録期間内の登録者数が各科目の適正人数(受講上限数)を超えた場合、履修登録期間終了後に、共通教育科目と同じくシステムにより抽選が行われます。

履修登録補正期間になると抽選結果をインターネットで確認できますので、履修が許可されなかった場合や履修登録を間違えた場合は、補正を行ってください。

なお、操作方法等は共通教育科目のシステム抽選対象科目と同じです。

「別表第2A 学域GS科目」の他に、当該年度に随時開講される「GS科目発展系」の修得単位も学域GS科目の単位に含まれます。

※ 履修登録方法や抽選機能の詳細については、「金沢大学学生便覧」等を参照してください。

別表第2 B 学域G S 言語科目

科目区分	科目番号	授業 科目名	学年	開講単位数		備考
				必修	選択	
専門教育 科目	学域GS言語科目	10101	学 域 G S 言 語 科 目 I	2~4	1	
		10102		1~4		
		10103	学 域 G S 言 語 科 目 I ( 日 本 語 )		1	留学生対象
		10201	学 域 G S 言 語 科 目 II	2~4	1	
		10202		1~4		
		10203	学 域 G S 言 語 科 目 II ( 日 本 語 )		1	留学生対象
修得すべき単位数				2		

※ 開講時期及び履修方法等の詳細は各学類で別に定める。

※ 科目番号10102及び10202は、海外研修等による単位認定時のみ使用する。

※ 学域GS言語科目は、課程認定を受けていない科目である。

※ 科目番号10103及び10203は、日本語学習が必要と認める外国人留学生のみ履修可能な科目である。

<学域GS言語科目について>

学域GS言語科目は、人間社会学域専門教育科目の基礎的な内容を英語で話し、書き、発表することができるようになること、ひいては様々な実践的英語力を身につけ海外留学希望者の専門的な英語力の底上げを図ることを目的とした専門教育科目です。主に2年次前期(Q1, Q2)に開講します。「学域GS言語科目 I (1単位)」及び「学域GS言語科目 II (1単位)」を1単位ずつ計2単位以上修得する必要があります。

なお、学域GS言語科目は単位の重複履修が認められています(時間割が同じ時限の科目履修は不可)が、本学類では2単位を超えて修得した学域GS言語科目は、卒業要件の単位には加算されません。

また、授業による履修のほか、以下①～②の方法での単位修得も可能です。詳細は掲示等で案内します。

①外部検定試験による単位認定

外部検定試験で所定のスコアや成績を得た者は、申請により、学域GS言語科目の単位認定を受けることができます。対象となる外部検定試験等は下表のとおりです。

試験名	スコア等成績	認定単位
TOEIC(Listening & Reading Test)	630以上	「学域GS言語科目 I・II」 2単位
TOEIC(Listening & Reading IP Test)	630以上	
TOEFL iBT	64以上	
TOEFL-ITP	513以上	
IELTS	5.5以上	

【単位認定についての留意事項】

- ・有効となるスコア等成績は、受験日が申請日から遡って2年以内になるものに限ります。入学前の成績を提出した場合、在学期間中に2回目受験の成績を提出する必要があります。(P. 25【2】履修上の注意)を参照)
- ・原則として一度単位認定に使用したスコア等成績は他の単位認定申請に使用することはできません。
- ・成績評価は「認定」となります。
- ・認定された科目はGPA算出の対象外となります。
- ・認定単位数は、クォーターで定められた上限単位数には含めません。
- ・本制度による「学域GS言語科目」認定単位は2単位を限度とします。「学域GS言語科目 I・II」のうち、既にどちらか1単位を修得している場合は、未修得の残りの1単位分を認定します。

②派遣留学や海外研修による単位修得方法

<派遣留学(本学との交流協定に基づく外国の大学への留学)>

留学先大学で修得した科目のシラバスの内容により、「学域GS言語科目」に限らず、その他の専門教育科目や共通教育科目全般が認定の対象科目となります。申請を希望する場合は、派遣留学前に人間社会系事務部学生課へ相談してください。

<派遣留学以外の海外研修>

本学域各学類提供の海外研修プログラムや国際機構ホームページ掲載の各種プログラムでの海外研修を行った場合、当該プログラムで規定される授業科目単位(学域GS言語科目以外の授業科目もあります)の修得が可能です。詳細は掲示等で案内します。

# 学類共通科目

別表第3A 教育の基礎的理解に関する科目等

\*【富山大学独自科目】は富山大学に通学が必要な科目

校種	免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	先導的 教育科目	開講学期・単位（時間）				単 位 数	開講単位数			備考
	免許法 の科目	科目に含むべき事項					前期		後期			必修	選択必修	選択	
							Q 1	Q 2	Q 3	Q 4					
幼小中高	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	12BAA00	教育の思想と歴史（西洋）	1				○	1	1			富山大学担当授業	
			12BAB00	教育の思想と歴史（日本）	1				○	1	1			学域GS科目として履修	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	12BBA00	教職とこれからの教育	1	★				○	1	1			富山大学担当授業
			12BBB00	教 職 と 学 校	1	★				○	1	1			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	12BCA00	教 育 経 営 概 論（教育 改革 と 学 校 経 営）	2	★	○				1	1			富山大学担当授業
			12BCB00	教 育 制 度 概 論（就学 保障 と 学 校 安 全）	2	★			○		1	1			学域GS科目として履修
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	12BDB00	発 達 と 教 育（自己 創 出 と して の 発 達）	2	★	○				1	1			
			12BDA00	教授・学習心理学（個別最適化学習の理論と実践）	2	★			○		1	1			富山大学担当授業
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	12BEA00	特別な支援を要する子どもの理解	1					○	1	1			富山大学担当授業
			12BEB00	特 別 支 援 教 育 概 論	1					○	1	1			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	12BFA00	未 来 を つ く る 教 育 課 程	2	★				○	1	1			富山大学担当授業
			12BFB00	現 在 を つ く る 教 育 課 程	2	★				○	1	1			
小中	道徳の理論及び指導法	12BGA00	道 徳 教 育 論（理 論）	3			○		1	1			富山大学担当授業		
		12BGB00	道 徳 教 育 論（指 導 法）	3				○	1	1			学域GS科目として履修		
小中高	総合的な学習の時間の指導法	12BHA00	総合的な学習の時間教育論Ⅰ	3			○		1	1					
		12BHB00	総合的な学習の時間教育論Ⅱ	3				○	1	1					
幼小中高	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	12BIA00	特 別 活 動 と カリキュラムマネジメント	2				○	1	1			富山大学担当授業		
		12BIB00	特別活動における評価と指導の実践	2			○		1	1					
幼小中高	教育の方法及び技術	12BJA00	教 育 技 術 学	3	★	○			1	1			富山大学担当授業		
		12BJB00	教 育 方 法 探 究	3	★			○	1	1					
幼小中高	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	12KAA00	遠 隔 教 育 実 践 論	3	★				1	1			富山大学担当授業		
		12KAB00	遠 隔 教 育 実 践 演 習	3	★				1	1			富山大学担当授業		
小中高	生徒指導の理論及び方法	12BLA00	生 徒 指 導 論	2				○	1	1			富山大学担当授業		
		12BNA00	子どもの生活とキャリア教育	2				○	1	1			学域GS科目として履修		
幼小中高	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	12BMA00	教 育 相 談 の 理 論	2			○		1	1			富山大学担当授業		
		12BMB00	学 校 カ ウ ン セ リ ン グ	2				○	1	1					
幼小	教育実践に関する科目	教育実習	12BOA00	教 育 実 習 A（幼・小）（事前事後指導を含む）	3・4			○		5	5				
中高			12BOB00	教 育 実 習 A（中・高）（事前事後指導を含む）	3・4			○		5					
小			12BOC00	教 育 実 習 B（小）	3・4			○		2					
中高			12BOD00	教 育 実 習 B（中・高）	3・4			○		2				基本的に不開講です。	
特別支援			12BOE00	教 育 実 習 B（特別支援）	3・4			○		3				特別支援学校教諭二種免許状を取得希望の場合は必修	
幼			12BOF00	教 育 実 習 B（幼）	3・4			○		2					
幼小中高	教職実践演習	教職実践演習	12BPA00	教 職 実 践 演 習（幼・小・中・高）	4				○	2	2				
小			12BQD00	学 校 体 験 活 動Ⅰ（小）	1				○	2		2		【富山大学独自科目】	
幼少			12BQE00	学 校 体 験 活 動Ⅱ（幼・小）	2				○	2		2			
中高			12BQF00	学 校 体 験 活 動Ⅱ（中・高）	2				○	2		2			
修得すべき単位数										幼稚園教諭二種免許状	35			欄外備考3 参照	
										特別支援学校教諭二種免許状	36				
										中学校教諭二種免許状	38				

備考1 「教育実習」の履修に関する詳細については、P.34の「教育実習実施要領」を参照すること。

2 特別支援学校教諭免許取得希望の学生は、「教育実習A（幼・小）（事前事後指導を含む）」と「教育実習B（特別支援）」を履修しなければならない。

3 修得すべき単位数は、必修である小学校教諭一種免許状に加えて選択する免許種によって異なる。また、修得すべき単位数には学域GS科目として修得する「教育の思想と歴史（日本）」「教育制度概論（就学保障と学校安全）」「道徳教育論（指導法）」「子どもの生活とキャリア教育」の単位数が含まれている。

4 開講学期は変更となる場合がある。以下の別表についても同じとする。

# 学類共通科目

別表第3B 小学校の教科指導法

校種	免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数		備考
	免許法の科目	科目に含まべき事項					前期		後期			必修	選択必修	
							Q1	Q2	Q3	Q4				
小	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	国語(書写を含む。)	12DAA00	初等国語科教育法 I	2		○				1	1		
			12DAB00	初等国語科教育法 II	2			○			1	1		
		社会	12DBA00	初等社会科教育法 I	2				○		1	1		
			12DBB00	初等社会科教育法 II	2					○	1	1		
		算数	12DCA00	初等算数科教育法 I	2				○		1	1		
			12DCB00	初等算数科教育法 II	2					○	1	1		
		理科	12DDA00	初等理科教育法 I	2				○		1	1		
			12ddb00	初等理科教育法 II	2					○	1	1		
		生活	12DEA00	初等生活科教育法 I	3		○				1	1		
			12DEB00	初等生活科教育法 II	3			○			1	1		
		音楽	12DFA00	初等音楽科教育法 I	2				○		1	1		
			12DFB00	初等音楽科教育法 II	2					○	1	1		
		図画工作	12DGA00	初等図画工作科教育法 I	3		○				1	1		
			12DGB00	初等図画工作科教育法 II	3			○			1	1		
		家庭	12DHA00	初等家庭科教育法 I	2		○				1	1		
			12DHB00	初等家庭科教育法 II	2			○			1	1		
		体育	12DIA00	初等体育科教育法 I	2		○				1	1		
			12DIB00	初等体育科教育法 II	2			○			1	1		
外国語	12DJA00	初等英語科教育法 I	3		○				1	1				
	12DJB00	初等英語科教育法 II	3			○			1	1				
修得すべき単位数											20			

別表第3C 小学校の教科に関する専門的事項

校種	免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数		備考
	免許法の科目	科目に含まべき事項					前期		後期			必修	選択必修	
							Q1	Q2	Q3	Q4				
小	教科に関する専門的事項	国語(書写を含む。)	12CAA00	国語科基礎A(書写を含む)(低・中学年の国語科と現代の教育課題)	1	★			○		1	1	富山大学担当授業	
			12CAB00	国語科基礎B(書写を含む)(地域の文学を含む)	1	★				○	1	1		
		社会	12CBA00	社会科基礎A(中学年の社会科と現代の教育課題)	2	★	○				1	1	富山大学担当授業	
			12CBB00	社会科基礎B(高学年の社会科と現代の教育課題)	2	★	○				1	1		
		算数	12CCA00	算数科基礎A(低・中学年)	2		○				1	1	富山大学担当授業	
			12CCB00	算数科基礎B(高学年)	2			○			1	1		
		理科	12CDA00	理科基礎A(理論)	2		○				1	1	富山大学担当授業	
			12CDB00	理科基礎B(実践)	2			○			1	1		
		生活	12CEA00	生活科基礎A(講義)	2				○		1	1	富山大学担当授業	
			12CEB00	生活科基礎B(実践)	3		○				1	1		
		音楽	12CFA00	音楽科基礎A(講義)	2					○	1	1	富山大学担当授業	
			12CFB00	音楽科基礎B(実践)	2			○			1	1		
		図画工作	12CGA00	図画工作科基礎A	2				○		1	1	富山大学担当授業	
			12CGB00	図画工作科基礎B(実践)	2					○	1	1		
		家庭	12CHA00	家庭科基礎A(住居・食物と現代の教育課題)	1	★			○		1	1	富山大学担当授業	
			12CHB00	家庭科基礎B(被服・家庭経営と現代の教育課題)	1	★				○	1	1		
			12CHC00	家庭科基礎C(実習)	2		○				1	1		
		体育	12CIA00	体育科基礎A	1				○		1	1		
12CIB00	体育科基礎B(実践)		2				○		1	1				
外国語	12CJA00	英語科基礎A(理論)	2				○		1	1				
	12CJB00	英語科基礎B(実践)	2					○	1	1				
修得すべき単位数											12			

備考1 学校教育学類共同教員養成課程の学生は、「算数科基礎A(低・中学年)」「理科基礎A(理論)」「生活科基礎A(講義)」「音楽科基礎A(講義)」「図画工作科基礎A」の中から3単位以上修得すること。

# 学類共通科目

別表第3D 先進的教育科目

免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数		備考
校種	免許法の科目					前期		後期			必修		
						Q 1	Q 2	Q 3	Q 4				
幼小中高	大学が独自に設定する科目	12EAA00	インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ	1	★			○		1	1	富山大学担当授業	
		12EAB00	インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ	1	★				○	1	1	富山大学担当授業	
中高		12EDA00	中学校・高等学校の特別支援教育Ⅰ	3	★			○		1	1		
		12EDB00	中学校・高等学校の特別支援教育Ⅱ	3	★				○	1	1		
-	-	12EAC00	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅰ	2	★			○		1	1	富山大学担当授業	
		12EAD00	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅱ	2	★				○	1	1	富山大学担当授業	
		12EDC00	石川県の教育実践Ⅰ	2	★			○		1	1		
		12EDD00	石川県の教育実践Ⅱ	2	★				○	1	1		
		12EAE00	富山県の教育実践Ⅰ	2	★			○		1	1	富山大学担当授業	
		12EAF00	富山県の教育実践Ⅱ	2	★				○	1	1	富山大学担当授業	
		12EDG00	国際化と学校教育Ⅰ	2	★			○		1	1		
		12EDH00	国際化と学校教育Ⅱ	2	★				○	1	1		
		12EDI00	SDGs 教育実践演習Ⅰ	3	★	○				1	1		
		12EDJ00	SDGs 教育実践演習Ⅱ	3	★		○			1	1		
修得すべき単位数										14			

別表第3 E 野外体験活動及び卒業論文

免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数		備考
校種	免許法の科目					前期		後期			必修	選択	
						Q 1	Q 2	Q 3	Q 4				
-	-	12AAA00	野外体験活動Ⅰ	1			○		1	1		富山大学と合同	
		12AAB00	野外体験活動Ⅱ	2			○		1		1	集中講義	
		12ADA00	卒業論文	4					4	4			
修得すべき単位数										5			



専門科目

別表第4A 幼稚園免許に関する科目（※幼稚園免許希望者）

\*【富山大学独自科目】は富山大学に通学が必要な科目

校種	免許法上の科目区分		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位（時間）				単位数	開講単位数				備考	
	免許法の科目	科目に含むべき事項					前期		後期			幼二種		幼一種			
							Q 1	Q 2	Q 3	Q 4		必修	選択必修	必修	選択必修		
幼稚園	領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	12FAA00	幼児と健康	2			○		1		1			富山大学担当授業		
			12FAB00	幼児と人間関係 (社会性のつまずきと支援の現代的課題)	2	★		○		1	1		1			富山大学担当授業 【富山大学独自科目】	
			12FAC00	幼児と人間関係 (社会性の発達と現代的課題)	2	★	○			1	1		1				
			12FAD00	幼児と環境	2			○		1	1		1				
			12FAE00	幼児と言葉	2			○		1			1				
			12FAF00	幼児と表現	2				○		1		1				
		12FBA00	保育内容総論 (保育実践を巡る最新動向を含む)	2	★	○			1	1		1		富山大学担当授業			
		12FBB00	保育内容の指導法(健康) (健康に関する現代的課題を含む)	2	★			○		1	1		1				
		12FBC00	健康の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)	3	★	○			1	1		1		富山大学担当授業			
		12FBD00	保育内容の指導法(人間関係)	2				○		1	1		1				
		12FBE00	人間関係の指導法	2					○	1	1		1				
		12FBF00	保育内容の指導法(環境) (環境に関する現代的課題を含む)	2	★			○		1	1		1				
	12FBG00	環境の指導法(現代的課題を踏まえた石川などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)	2	★				○	1	1		1					
	12FBH00	保育内容の指導法(言葉) (言葉に関する現代的課題を含む)	2	★			○		1	1		1					
	12FBI00	言葉の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)	2	★				○	1	1		1		富山大学担当授業			
	12FBJ00	保育内容の指導法(表現) (表現に関する現代的課題を含む)	2	★				○	1	1		1					
	12FBK00	表現の指導法(現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む)	3	★	○				1	1		1		富山大学担当授業			
	幼稚園	教育の基礎的理解に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む)	12FCA00	幼児教育カリキュラム論Ⅰ	3				○		1		1		【富山大学独自科目】	
				12FCB00	幼児教育カリキュラム論Ⅱ	3					○		1		1		【富山大学独自科目】
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	幼児理解の理論及び方法/教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む)の理論及び方法	12FDB00	幼児理解と相談支援	2			○			1	1		1		
12FDA00				幼児理解の理論と方法	2				○		1	1		1			
大学が独自に設定する科目		—	12FEA00	発達心理学Ⅰ	3					○		1		1			
			12FEB00	発達心理学Ⅱ	3						○		1		1		
			12FEC00	乳幼児心理学特講Ⅰ	3			○				1		1			
			12FED00	乳幼児心理学特講Ⅱ	3				○			1		1			
			12FEE00	乳幼児心理学演習Ⅰ	3					○		1		1			
			12FEF00	乳幼児心理学演習Ⅱ	3						○		1		1		
	12FEG00		子育てネットワーク論Ⅰ	2						○		1		1	【富山大学独自科目】		
	12FEH00		子育てネットワーク論Ⅱ	2							○		1		1	【富山大学独自科目】	
	12FEI00		子育て支援	3								○		1		1	【富山大学独自科目】
	12FEJ00		保育の心理学	3						○		1		1		【富山大学独自科目】	
	12FEK00		子ども家庭支援の心理学Ⅰ	2						○		1		1		【富山大学独自科目】	
	12FEL00		子ども家庭支援の心理学Ⅱ	2							○		1		1	【富山大学独自科目】	
	12FEM00		子どもの健康と安全	2							○		1		1	【富山大学独自科目】	
	12FEN00		障害児保育	3								○		1		1	【富山大学独自科目】
	12FEO00		地域子育て支援法Ⅰ	4						○		1		1		【富山大学独自科目】	
	12FEP00		地域子育て支援法Ⅱ	4							○		1		1	【富山大学独自科目】	
	12FEQ00		児童福祉論Ⅰ	2							○		1		1	【富山大学独自科目】	
	12FER00		児童福祉論Ⅱ	2								○		1		1	【富山大学独自科目】
12FES00	社会福祉概論Ⅰ	2									○		1		1	【富山大学独自科目】	
12FET00	社会福祉概論Ⅱ	2										○		1		1	【富山大学独自科目】
卒業のために修得すべき単位数											24						

備考1 幼稚園教諭二種免許取得には、必修16単位に加え、選択必修科目から8単位以上修得すること(合計24単位以上)。

2 幼稚園教諭一種免許取得については、必修16単位に加え、上記別表第4Aの「領域に関する専門的事項」の選択必修科目から2単位以上、別表第3Aの学校インターンシップⅡ(幼・小)・教育実習B(幼)及び上記別表第4Aの「領域に関する専門的事項(選択必修科目から2単位修得した場合は残りの1単位)」・「教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む)」・「大学が独自に設定する科目」から8単位以上を修得すること。

# 専門科目

別表第4B 特別支援教育

\*【富山大学独自科目】は富山大学に通学が必要な科目

校種	免許法上の科目区分等		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数				備考	
	免許法上の科目	科目に含まれべき事項					中心となる領域	前期		後期		二種		一種			
								Q1	Q2	Q3		Q4	必修	選択	必修		選択
特別支援教育の基礎理論に関する科目			12GAA00	特別支援教育基礎論Ⅰ(石川県の教育実践を含む)	2	★	○				1	1		1			
			12GAB00	特別支援教育基礎論Ⅱ(富山県の教育実践を含む)	2	★		○			1	1		1		富山大学担当授業	
			12GAC00	病気・障害・不適應の発達支援論Ⅰ	4		○				1		1		1		
			12GAD00	病気・障害・不適應の発達支援論Ⅱ	4			○			1		1		1		
			12GAE00	障害児者支援論	2						1		1		1	【富山大学独自科目】集中講義	
	心理、生理及び病理	知的		12GBA00	知的障害児の心理・生理・病理Ⅰ	2		○				1	1		1		
				12GBB00	知的障害児の心理・生理・病理Ⅱ	2			○			1	1		1		肢体・病弱
		肢体		12GBC00	肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)	3	★	○				1	1		1		富山大学担当授業 知的・病弱
				12GBD00	肢体不自由児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)	3	★		○			1	1		1		富山大学担当授業 知的・病弱
		病弱		12GBE00	病弱児の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)	3	★			○		1	1		1		富山大学担当授業
			12GBF00	病弱児の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)	3	★				○	1	1		1		富山大学担当授業	
聴覚			12GBG00	聴覚障害の心理・生理・病理Ⅰ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)	2	★			○		1	1		1			
			12GBH00	聴覚障害の心理・生理・病理Ⅱ(教育・医療・福祉の機関連携を含む)	2	★				○	1	1		1			
特別支援教育領域に関する科目		知的		12GCA00	知的障害教育課程・指導論Ⅰ	2				○		1	1		1		富山大学担当授業
				12GCB00	知的障害教育課程・指導論Ⅱ	2					○	1	1		1		
	肢体		12GCC00	肢体不自由教育論Ⅰ(教育の現代的課題を含む)	3	★			○		1	1		1			
			12GCD00	肢体不自由教育論Ⅱ(教育の現代的課題を含む)	3	★				○	1	1		1			
	病弱		12GCE00	病弱児の教育	3						2	2		2		富山大学担当授業 集中講義	
			12GCF00	聴覚障害教育課程論Ⅰ	3		○				1	1		1			
			12GCG00	聴覚障害教育課程論Ⅱ	3			○			1	1		1			
			12GCH00	聴覚障害指導法Ⅰ	3				○		1		1	1			
	聴覚		12GCI00	聴覚障害指導法Ⅱ	3					○	1		1	1			
			12GCJ00	手話序論Ⅰ	2		○				1			1			
教育課程及び指導法			12GCK00	手話序論Ⅱ	2			○			1			1			
			12GCL00	発声発語支援法Ⅰ	3		○				1		1	1		知的	
			12GCM00	発声発語支援法Ⅱ	3			○			1		1	1		知的	
			12GCN00	知的障害児の教育Ⅰ	3		○				1			1		【富山大学独自科目】	
	知的		12GCO00	知的障害児の教育Ⅱ	3		○				1			1		【富山大学独自科目】	
			12GCP00	知的障害教育実地演習Ⅰ	3			○			1			1		【富山大学独自科目】	
			12GCQ00	知的障害教育実地演習Ⅱ	3			○			1			1		【富山大学独自科目】	
	心理、生理及び病理/教育課程及び指導法	知的	12GGP00	障害児教育基礎演習Ⅰ	3				○		1			1		聴覚・肢体	
		聴覚	12GGQ00	障害児教育基礎演習Ⅱ	3					○	1			1		知的・肢体	
	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目			12GGA00	障害児教育基礎論Ⅰ	2		○				1			1		視覚・聴覚・知的・肢体・病弱
			12GGB00	障害児教育基礎論Ⅱ	2			○			1			1		視覚・聴覚・知的・肢体・病弱	
			12GGC00	特別支援教育実地演習	2						2			2		【富山大学独自科目】集中講義 視覚・聴覚・知的・肢体・病弱	
重・L				12GGD00	ことばの障害とコミュニケーションⅠ	2			○			1			1		聴覚・知的
				12GGE00	ことばの障害とコミュニケーションⅡ	2				○		1			1		聴覚・知的
				12GGF00	発達障害指導法Ⅰ	3			○			1			1		
				12GGG00	発達障害指導法Ⅱ	3				○		1			1		
				12GGH00	発達障害児者支援論Ⅰ	3				○		1			1		【富山大学独自科目】知的
				12GGI00	発達障害児者支援論Ⅱ	4					○	1			1		【富山大学独自科目】知的
				12GGJ00	障害児の教育診断臨床Ⅰ	3		○				1			1		【富山大学独自科目】知的
			12GGK00	障害児の教育診断臨床Ⅱ	3						1			1		【富山大学独自科目】知的 集中講義	
			12GGL00	言語障害指導法	4			○			1			1			
			12GGM00	発達障害総論	4		○				1			1		知的	
		12GGN00	重複障害児教育Ⅰ	3		○				1	1		1				
		12GGO00	重複障害児教育Ⅱ	3			○			1			1				
		12GGR00	視覚障害総論	3						1	1		1		富山大学担当授業		
卒業のために修得すべき単位数											23						

- 備考
- 1 科目に含まれべき事項欄の「心理・生理及び病理」は「心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目」を、「教育課程及び指導法」は「心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目」をそれぞれ示す。
  - 2 中心となる領域欄及び備考欄の「視覚」は「視覚障害者」、「聴覚」は「聴覚障害者」、「知的」は「知的障害者」、「肢体」は「肢体不自由者」、「病弱」は「病弱者」、「重・L」は「重複・LD等」の領域をそれぞれあらわす。備考欄の領域は、科目に含まれる領域を示す。
  - 3 備考欄の領域は、科目に含まれる領域を示す。
  - 4 特別支援学校教諭一種免許状(視・聴・知・肢)取得に必要な単位数を修得する場合、「免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目」の選択科目のうち、選択必修科目を含む3科目以上を修得すること(合計27単位以上修得)。

専門科目

別表第4C 国語教育

※【富山大学独自科目】は富山大学に通学が必要な科目

校種	科目区分	免許法上の科目区分等		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数						備考		
		教科	科目に含まべき事項					前期		後期			必修	選択必修	必修	選択必修	必修	選択必修			
								Q1	Q2	Q3	Q4										
								中二種		中一種										高一種	
中高	国語	国語学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	12HBA00	日 本 語 学 概 論 I	2		○				1	1		1		1		富山大学担当授業			
			12HBB00	日 本 語 学 概 論 II	2			○				1	1		1		1		富山大学担当授業		
			12HBC00	日 本 語 学 演 習 I	3				○			1		1		1		1			
			12HBD00	日 本 語 学 演 習 II	3					○		1		1		1		1			
			12HBE00	日 本 語 学 演 習 III	4			○				1		1		1		1		【富山大学独自科目】	
			12HBF00	日 本 語 学 演 習 IV	4				○			1		1		1		1		【富山大学独自科目】	
			12HBG00	日本語表現 I (言語指導におけるデータと理論の融合)	2	★				○			1	1		1		1		富山大学担当授業	
			12HBH00	日本語表現 II (言語指導におけるデータと理論の融合)	2	★					○		1	1		1		1		富山大学担当授業	
			12HBI00	日 本 語 史 I	2						○		1		1		1		1		
			12HBJ00	日 本 語 史 II	2							○	1		1		1		1		
			12HBK00	日 本 語 学 講 読 I	3					○			1		1		1		1		【富山大学独自科目】
			12HBL00	日 本 語 学 講 読 II	3						○		1		1		1		1		【富山大学独自科目】
			12HBM00	日 本 語 学 講 読 III	3					○			1		1		1		1		
			12HBN00	日 本 語 学 講 読 IV	3						○		1		1		1		1		
			国文学 (国文学史を含む。)	12HCA00	日本文学概論 I (教育と文学の関係を含む)	2	★	○					1	1		1		1			富山大学担当授業
				12HCB00	日本文学概論 II (国語教科書と文学理論)	2	★		○				1	1		1		1			富山大学担当授業
				12HCC00	日 本 文 学 演 習 I	3			○				1		1		1		1		
				12HCD00	日 本 文 学 演 習 II	3				○			1		1		1		1		
		12HCE00		日 本 文 学 演 習 III	3					○		1		1		1		1			
		12HCF00		日 本 文 学 演 習 IV	3						○	1		1		1		1			
		12HCG00		日 本 児 童 文 学 I	2					○		1		1		1		1		【富山大学独自科目】	
		12HCH00		日 本 児 童 文 学 II	2						○	1		1		1		1		【富山大学独自科目】	
		12HCI00		日 本 近 現 代 文 学 I	2					○		1	1		1		1		1		
		12HCJ00		日 本 近 現 代 文 学 II	2						○	1		1		1		1			
		12HCK00		日 本 古 典 文 学 I	2							○	1		1		1		1		
		12HCL00		日 本 古 典 文 学 II	2								○	1		1		1			
		12HCM00		日本文学史 I (教育上の現代的課題を含む)	2					○		1	1		1		1		1		
		12HCN00		日本文学史 II (教育上の現代的課題を含む)	2						○	1		1		1		1			
		12HCO00		日 本 文 学 講 読 I	3					○		1		1		1		1			
		12HCP00		日 本 文 学 講 読 II	3						○	1		1		1		1			
		12HCQ00		日 本 文 学 講 読 III	4					○		1		1		1		1			
		12HCR00		日 本 文 学 講 読 IV	4						○	1		1		1		1			
		漢文学	12HDA00	漢文学概論 I (教育上の現代的課題を含む)	2	★				○		1	1		1		1				
			12HDB00	漢文学概論 II (教育上の現代的課題を含む)	2	★					○	1	1		1		1				
			12HDC00	漢 文 学 演 習 I	3					○		1		1		1		1			
			12HDD00	漢 文 学 演 習 II	3						○	1		1		1		1			
			12HDE00	漢 文 学 講 読 I	4					○		1		1		1		1			
			12HDF00	漢 文 学 講 読 II	4						○	1		1		1		1			
		書道 (書写を中心とする。)	12HEA00	書 写 書 道 基 礎 I	3						○	1	1		1						
			12HEB00	書 写 書 道 基 礎 II	3							○	1	1		1					
		中高	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	12HAA00	国語科教育法 I (石川県の教育実践を含む)	2	★	○				1	1		1		1				
				12HAB00	国語科教育法 II (石川県の教育実践を含む)	2	★		○			1	1		1		1				
12HAC00	国語科教育法 III (富山県の教育実践を含む)			2	★			○		1	1		1		1		富山大学担当授業				
12HAD00	国語科教育法 IV (富山県の教育実践を含む)			2	★				○	1	1		1		1		富山大学担当授業				
12HAE00	国 語 科 教 育 法 V			3				○		1		1	1		1						
12HAF00	国 語 科 教 育 法 VI			3					○	1		1	1		1						
12HAG00	国 語 科 教 育 法 VII			3						○	1		1	1		1					
12HAH00	国 語 科 教 育 法 VIII			3						○	1		1	1		1					
12HAI00	国 語 科 教 育 演 習 I			3					○	1		1		1		1					
12HAJ00	国 語 科 教 育 演 習 II			3						○	1		1		1		1				
12HAK00	国 語 科 教 育 演 習 III			4						○	1		1		1		1				
12HAL00	国 語 科 教 育 演 習 IV			4							○	1		1		1		1			

卒業のために修得すべき単位

24

備考 1 中学二種「国語」の教員免許状取得には、必修科目18単位に加え、「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から6単位以上修得すること(合計24単位以上)。  
 2 上記備考1の条件を満たした上で、中学一種「国語」の教員免許状取得する場合は必修科目22単位に加え、選択必修科目から6単位以上修得すること(合計28単位以上)。  
 3 上記備考1の条件を満たした上で、高校一種「国語」の教員免許状取得する場合は必修科目16単位に加え、選択必修科目から8単位以上修得すること(合計24単位以上)。



# 専門科目

別表第4D 社会科教育

\*【富山大学独自科目】は富山大学に通学が必要な科目

免許法上の科目区分等		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数								備考					
校種	科目区分					教科 〔 〕は高校の場合 〔 〕は高校の場合	科目に含むべき事項 〔 〕は高校の場合	前期			後期		中二種	中一種	高一種 地理歴史		高一種 公民							
								Q1	Q2		Q3	Q4			必修	選択必修	必修	選択必修						
																		必修		選択必修	必修	選択必修		
中高	社会 【公民】	「社会学、経済学」 〔社会学、経済学 (国際経済を含む。)〕		12IFC00	経済学概論	3		○							1									
				12IFA00	社会学概論Ⅰ (現代的課題を含む)	3	★	○					1	1		1							富山大学担当授業	
				12IFB00	社会学概論Ⅱ (現代的課題を含む)	3	★		○				1	1		1								富山大学担当授業
				12IFD00	地域社会論Ⅰ	4		○									1							【富山大学独自科目】
				12IFE00	地域社会論Ⅱ	4			○								1							【富山大学独自科目】
				12IFF00	社会学演習Ⅰ	3		○									1							【富山大学独自科目】
				12IFG00	社会学演習Ⅱ	3			○								1							【富山大学独自科目】
				12IFH00	社会学演習Ⅲ	3				○							1							【富山大学独自科目】
				12IFI00	社会学演習Ⅳ	3					○	1					1							【富山大学独自科目】
				12IFJ00	社会福祉学概論Ⅰ	2		○						1	1		1							富山大学担当授業
				12IFK00	社会福祉学概論Ⅱ	2			○					1	1		1							富山大学担当授業
				12IGA00	哲学概論Ⅰ (哲学と現代的教育状況)	2	★	○					1	1		1								
			12IGB00	哲学概論Ⅱ (哲学と現代的教育状況)	2	★		○				1	1		1									1
			12IGC00	倫理学Ⅰ (現代応用倫理学を含む)	3	★		○				1	1		1									1
			12IGD00	倫理学Ⅱ (現代応用倫理学を含む)	3	★			○			1	1		1									1
			12IGE00	宗教学Ⅰ	3			○				1	1		1									1
			12IGF00	宗教学Ⅱ	3				○			1	1		1									1
			12IGG00	哲学史Ⅰ	3			○				1												1
			12IGH00	哲学史Ⅱ	3				○			1												1
			12IGI00	哲学演習Ⅰ	3					○		1												1
		12IGJ00	哲学演習Ⅱ	3						○	1												1	
		12IGK00	青年心理学	3						○													1	
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		12IAA00	社会科・地歴科教育法Ⅰ (北陸の教育実践を含む)	2	★	○				1	1		1									
			12IAB00	社会科・地歴科教育法Ⅱ (北陸の教育実践を含む)	2	★		○				1	1		1									
			12IAC00	社会科・地歴科教育法Ⅲ	3			○				1			1									
			12IAD00	社会科・地歴科教育法Ⅳ	3				○			1			1									
			12IAE00	社会科・公民科教育法Ⅰ (北陸の教育実践を含む)	2	★			○			1	1		1									富山大学担当授業
			12IAF00	社会科・公民科教育法Ⅱ (北陸の教育実践を含む)	2	★				○		1	1		1									富山大学担当授業
			12IAG00	社会科・公民科教育法Ⅲ	3					○		1			1									
			12IAH00	社会科・公民科教育法Ⅳ	3						○	1			1									
	卒業のために修得すべき単位										24													

- 備考 1 中学二種「社会」の教員免許状取得には、必修科目22単位に加え、「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から2単位以上修得すること(合計24単位以上)。  
2 上記備考1の条件を満たした上で、中学一種「社会」の教員免許状取得する場合は必修科目22単位に加え、選択必修科目から6単位以上修得すること(合計28単位以上)。  
3 上記備考1の条件を満たした上で、高校一種「地理歴史」の教員免許状取得する場合は必修科目14単位に加え、選択必修科目から10単位以上修得すること(合計24単位以上)。  
4 上記備考1の条件を満たした上で、高校一種「公民」の教員免許状取得する場合は必修科目17単位に加え、選択必修科目から7単位以上修得すること(合計24単位以上)。

# 専門科目

別表第4E 数学教育

校種	免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	先進員教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数						備考
	科目区分	教科	科目に含むべき事項					前期		後期			中二種		中一種		高一種		
								Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	必修	選択必修	必修	選択必修	
中高	教科に関する専門的事項	数学	代数学	12JBA00	線形代数学概論Ⅰ(代数と現代の数学教育を含む)	2	★			○		1	1	1	1	1	富山大学担当授業		
				12JBB00	線形代数学概論Ⅱ(代数と現代の数学教育を含む)	2	★				○		1	1	1	1	富山大学担当授業		
				12JBC00	代 数 学 Ⅰ	3				○		1		1	1	1	富山大学担当授業		
				12JBD00	代 数 学 Ⅱ	3				○		1		1	1	1	富山大学担当授業		
				12JBE00	数 論 Ⅰ	3		○				1		1	1	1	富山大学担当授業		
				12JBF00	数 論 Ⅱ	3			○			1		1	1	1	富山大学担当授業		
			幾何学	12JCA00	幾何学概論Ⅰ(幾何学と現代の数学教育を含む)	2	★	○				1	1	1	1				
				12JCB00	幾何学概論Ⅱ(幾何学と現代の数学教育を含む)	2	★		○			1	1	1	1				
				12JCC00	線 形 空 間 論 Ⅰ	3		○				1		1	1	1			
				12JCD00	線 形 空 間 論 Ⅱ	3			○			1		1	1	1			
				12JCE00	曲 線 論	3				○		1		1	1	1			
				12JCF00	曲 面 論	3					○	1		1	1	1			
				12JCG00	位 相 空 間 論	4				○		1		1	1	1			
			12JCH00	可 微 分 多 様 体 論	4					○	1		1	1	1				
			解析学	12JDA00	解 析 学 概 論 Ⅰ	2		○				1	1	1	1				
				12JDB00	解 析 学 概 論 Ⅱ	2			○			1	1	1	1				
				12JDC00	解 析 学 Ⅰ	2				○		1		1	1	1			
				12JDD00	解 析 学 Ⅱ	2					○	1		1	1	1			
				12JDE00	解 析 学 Ⅲ	3				○		1		1	1	1		富山大学担当授業	
				12JDF00	解 析 学 Ⅳ	3					○	1		1	1	1		富山大学担当授業	
				12JDG00	微 分 方 程 式 Ⅰ	4		○				1		1	1	1		富山大学担当授業	
			12JDH00	微 分 方 程 式 Ⅱ	4			○			1		1	1	1		富山大学担当授業		
			「確率論, 統計学」	12JEA00	確率論概論(確率論と現代の数学教育を含む)	2	★			○		1	1	1	1				
				12JEB00	統計学概論(統計学と現代の数学教育を含む)	2	★				○	1	1	1	1				
				12JEC00	確 率 論	3				○		1		1	1	1		富山大学担当授業	
				12JED00	統 計 学	3					○	1		1	1	1		富山大学担当授業	
				12JEE00	回 帰 分 析	4					○	1		1	1	1			
			コンピュータ	12JFA00	コンピュータ概論Ⅰ(授業への応用を含む)	3	★	○				1	1	1	1				富山大学担当授業
				12JFB00	コンピュータ概論Ⅱ(授業への応用を含む)	3	★		○			1	1	1	1				富山大学担当授業
				12JFC00	論 理 学	3		○				1		1	1	1			
				12JFD00	集 合 論	3			○			1		1	1	1			
			各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	12JAA00	数学科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む)	2	★	○				1	1	1	1				富山大学担当授業
				12JAB00	数学科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む)	2	★		○			1	1	1	1				富山大学担当授業
				12JAC00	数学科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む)	2	★			○		1	1	1	1				
				12JAD00	数学科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む)	2	★				○	1	1	1	1				
				12JAE00	数 学 科 教 育 法 Ⅴ	3		○				1		1	1	1			
				12JAF00	数 学 科 教 育 法 Ⅵ	3			○			1		1	1	1			
				12JAG00	数 学 科 教 育 法 Ⅶ	3				○		1		1	1	1			
				12JAH00	数 学 科 教 育 法 Ⅷ	3					○	1		1	1	1			
				12JAI00	算 数 ・ 数 学 科 教 育 論	4		○				1		1	1	1			
12JAJ00	算 数 ・ 数 学 科 授 業 論	4				○			1		1	1	1						
12JAK00	算数・数学科教材開発研究	4			○				1		1	1	1			富山大学担当授業			
卒業のために修得すべき単位											24								

備考 1 中二種「数学」の教員免許状取得には、必修科目14単位に加え、「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から10単位以上を修得し、かつ○及び◆の単位をそれぞれ2単位以上含むこと(合計24単位以上)。

2 上記備考1の条件を満たした上で、中一種「数学」の教員免許状を取得する場合は、必修科目18単位に加え、選択必修科目から、10単位以上を修得すること(合計28単位以上)。

3 上記備考1の条件を満たした上で、高一種「数学」の教員免許状を取得する場合は、必修科目14単位に加え、選択必修科目から、10単位以上を修得すること(合計24単位以上)。

# 専門科目

別表第4F 理科教育

校種	免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数						備考	
	科目区分	教科	科目に含まれべき事項					前期		後期			中二種		中一種		高一種			
								Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	必修	選択必修	必修	選択必修		
中高	理科	物理学	12KBA00	理科内容A(力学概論と現代理科教育)	2	★	○				1	1		1		1		富山大学担当授業		
			12KBB00	理科内容A(電磁気学概論と現代理科教育)	2	★			○		1	1		1		1				
			12KBC00	理科内容A(熱力学)	2			○			1		1◇		1		1		富山大学担当授業	
			12KBD00	理科内容A(一般物理学)	2				○		1		1◆		1		1			
			12KBE00	理科内容演習A I(物理学)	3				○		1		1		1		1			
			12KBF00	理科内容演習A II(物理学)	3					○	1		1		1		1			
			物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	12KCA00	理科実験A I(物理学)	3			○			0.5	0.5		0.5		0.5			
				12KCB00	理科実験A II(物理学)	3				○		0.5	0.5		0.5		0.5			
			化学	12KDA00	理科内容B(無機化学概論と現代理科教育)	2	★	○				1	1		1		1			
				12KDB00	理科内容B(物理化学概論と現代理科教育)	2	★			○		1	1		1		1			富山大学担当授業
				12KDC00	理科内容B(物性化学)	2			○			1		1◇		1		1		
				12KDD00	理科内容B(一般化学)	2				○		1		1◆		1		1		富山大学担当授業
		12KDE00		理科内容演習B I(化学)	3				○		1		1		1		1			
		12KDF00		理科内容演習B II(化学)	3					○	1		1		1		1			
		化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	12KEA00	理科実験B I(化学)	3			○			0.5	0.5		0.5		0.5				
			12KEB00	理科実験B II(化学)	3				○		0.5	0.5		0.5		0.5				
		生物学	12KFA00	理科内容C(生物共通性概論と現代理科教育)	2	★	○				1	1		1		1			富山大学担当授業	
			12KFB00	理科内容C(生物多様性概論と現代理科教育)	2	★		○			1	1		1		1				
			12KFC00	理科内容C(ヒトの生物学)	2				○		1		1◇		1		1		富山大学担当授業	
			12KFD00	理科内容C(一般生物学)	2					○	1		1◆		1		1			
			12KFE00	理科内容演習C I(生物学)	3				○		1		1		1		1			
			12KFF00	理科内容演習C II(生物学)	3					○	1		1		1		1			
		生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	12KGA00	理科実験C I(生物学)	3			○			0.5	0.5		0.5		0.5				
			12KGB00	理科実験C II(生物学)	3				○		0.5	0.5		0.5		0.5				
		地学	12KHA00	理科内容D(地球環境科学概論と現代理科教育)	2	★		○			1	1		1		1			富山大学担当授業	
			12KHB00	理科内容D(地球物質科学概論と現代理科教育)	2	★	○				1	1		1		1				
			12KHC00	理科内容D(地球史学)	2					○	1		1◇		1		1		富山大学担当授業	
			12KHD00	理科内容D(一般地学)	2				○		1		1◆		1		1			
			12KHE00	理科内容演習D I(地学)	3				○		1		1		1		1			
			12KHF00	理科内容演習D II(地学)	3					○	1		1		1		1			
		地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	12KIA00	理科実験D I(地学)	3			○			0.5	0.5		0.5		0.5				
			12KIB00	理科実験D II(地学)	3				○		0.5	0.5		0.5		0.5				
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	12KAA00	理科教育法I(石川県の教育実践を含む)	2	★	○				1	1		1		1				
			12KAB00	理科教育法II(石川県の教育実践を含む)	2	★		○			1	1		1		1				
			12KAC00	理科教育法III(富山県の教育実践を含む)	2	★			○		1	1		1		1			富山大学担当授業	
			12KAD00	理科教育法IV(富山県の教育実践を含む)	2	★				○	1	1		1		1			富山大学担当授業	
			12KAE00	理科教育法V	3		○				1		1		1		1			
			12KAF00	理科教育法VI	3			○			1		1		1		1			
			12KAG00	理科教育法VII	3				○		1		1		1		1			
			12KAH00	理科教育法VIII	3					○	1		1		1		1			
12KAI00	理科教育演習I		4			○			1		1		1		1					
12KAJ00	理科教育演習II		4				○		1		1		1		1					
卒業のために修得すべき単位											24									

備考 1 中二種「理科」の教員免許状取得には、必修科目16単位に加え「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から8単位以上修得し、かつ◇及び◆の単位をそれぞれ2単位以上含むこと(合計24単位以上)。  
 2 上記備考1の条件を満たした上で、中一種「理科」の教員免許状を取得する場合は、必修科目20単位に加え、選択必修科目から8単位以上を修得すること(合計28単位以上)。  
 3 上記備考1の条件を満たした上で、高一種「理科」の教員免許状を取得する場合は、必修科目16単位に加え、選択必修科目から8単位以上を修得すること(合計24単位以上)。

# 専門科目

別表第4G 音楽教育

免許法上の科目区分等				科目番号	授業科目名	学年	先進員教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数						備考			
校種	科目区分	教科	科目に含まれべき事項					前期		後期			中二種		中一種		高一種					
								Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	必修	選択必修	必修	選択必修				
中高	教科に関する専門的事項	音楽	ソルフェージュ	12LBA00	ソルフェージュ I	2		○				1	1		1		1					
				12LBB00	ソルフェージュ II	2			○				1	1		1		1				
			声乐(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	12LCA00	歌唱法 I	2					○		1	1		1		1				
				12LCB00	歌唱法 II	2						○	1		1		1		1			
				12LCC00	歌唱法 III	3			○				1		1		1		1			
				12LCD00	歌唱法 IV	3				○			1		1		1		1			
				12LCE00	アンサンブル I (声乐)	2					○		1	1		1		1				
				12LCF00	アンサンブル II (声乐)	3						○		1	1		1		1			
				12LCG00	アンサンブル III (声乐)	3							○		1		1		1		1	
				12LCH00	日本の伝統的歌唱法	3		○	○					1	1		1		1			
				12LCI00	歌唱法演習 I	4		○						1		1		1		1		
				12LCJ00	歌唱法演習 II	4			○					1		1		1		1		
				12LCK00	歌唱法演習 III	4					○			1		1		1		1		
				12LCL00	歌唱法演習 IV	4						○		1		1		1		1		
			器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	12LDA00	和楽器奏法	3		○	○				1	1		1		1		1		
				12LDB00	ピアノ奏法 I	2					○		1	1		1		1		1		
				12LDC00	ピアノ奏法 II	2						○	1		1		1		1		1	
				12LDD00	ピアノ奏法 III	3						○	1		1		1		1		1	
				12LDE00	ピアノ奏法 IV	3							○	1		1		1		1		
				12LDF00	ピアノ奏法演習 I	4		○					1		1		1		1		1	
				12LDG00	ピアノ奏法演習 II	4			○				1		1		1		1		1	
				12LDH00	ピアノ奏法演習 III	4				○			1		1		1		1		1	
				12LDI00	ピアノ奏法演習 IV	4					○		1		1		1		1		1	
				12LDJ00	アンサンブル IV (木管)	2						○	1		1		1		1		1	
				12LDK00	アンサンブル V (金管)	3			○				1		1		1		1		1	
				12LDL00	アンサンブル VI (室内楽)	3							1	1		1		1		1		富山大学担当授業 集中講義
			12LDM00	アンサンブル VII (室内楽)	3							1	1		1		1		1		富山大学担当授業 集中講義	
			指揮法	12LEA00	指揮法	4		○	○				1	1		1		1		1		
			音楽理論・作曲法(編曲法を含む。)、音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	12LFA00	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む) I	2		○					1	1		1		1		1		
				12LFB00	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む) II	2			○				1		1		1		1		1	
				12LFC00	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む) III	2				○			1		1		1		1		1	
				12LFD00	音楽理論及び和声学(作曲・編曲を含む) IV	2					○		1		1		1		1		1	
				12LFE00	音楽史 I (西洋音楽)	3			○				1	1		1		1		1		富山大学担当授業
				12LFF00	音楽史 II (西洋音楽)	3				○			1	1		1		1		1		富山大学担当授業
				12LFG00	音楽史 III (日本及び世界の音楽)	3					○		1	1		1		1		1		
				12LFH00	音楽史 IV (日本及び世界の音楽)	3						○	1	1		1		1		1		
				12LFI00	作曲(編曲を含む)演習 I	4		○					1		1		1		1		1	
				12LFJ00	作曲(編曲を含む)演習 II	4			○				1		1		1		1		1	
				12LFK00	作曲(編曲を含む)演習 III	4				○			1		1		1		1		1	
				12LFL00	作曲(編曲を含む)演習 IV	4					○		1		1		1		1		1	
			各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	12LAA00	音楽科教育法 I (石川県の教育実践を含む)	2	★	○					1	1		1		1		1		
				12LAB00	音楽科教育法 II (石川県の教育実践を含む)	2	★		○				1	1		1		1		1		
				12LAC00	音楽科教育法 III (富山県の教育実践を含む)	2	★			○			1	1		1		1		1	富山大学担当授業	
				12LAD00	音楽科教育法 IV (富山県の教育実践を含む)	2	★				○		1	1		1		1		1	富山大学担当授業	
				12LAE00	音楽科教育法 V	3		○					1		1	1		1		1		
				12LAF00	音楽科教育法 VI	3			○				1		1	1		1		1		
				12LAG00	音楽科教育法 VII	3				○			1		1	1		1		1		
				12LAH00	音楽科教育法 VIII	3					○		1		1	1		1		1		
卒業のために修得すべき単位数											24											

備考 1 中二種「音楽」の教員免許状取得には、必修科目20単位に加え「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から、4単位以上を修得すること(合計24単位以上)。  
 2 上記備考1の条件を満たした上で、中一種「音楽」の教員免許状を取得する場合は、必修科目24単位に加え、選択必修科目から、4単位以上を修得すること(合計28単位以上)。  
 3 上記備考1の条件を満たした上で、高一種「音楽」の教員免許状を取得する場合は、必修科目20単位に加え選択必修科目から、4単位以上を修得すること(合計24単位以上)。



# 専門科目

別表第4H 美術教育

校種	免許法上の科目区分等			科目番号	授業科目名	学年	先進的 教育科目	開講学期・単位(時間)				単 位 数	開講単位数						備考		
	科目 区分	教科	科目に含むべき事項					前期		後期			中二種		中一種		高一種				
								Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	必修	選択必修	必修	選択必修			
中高	美術	絵画 (映像メディア表現を含む。)	12MBA00	絵画基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2	★			○		1	1		1		1					
			12MBB00	絵画基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2	★				○		1	1		1		1			富山大学担当授業集中講義	
			12MBC00	絵画Ⅰ	3		○					1		1		1		1			
			12MBD00	絵画Ⅱ	3			○				1		1		1		1			
			12MBE00	絵画Ⅲ	3				○			1		1		1		1			
			12MBF00	絵画Ⅳ	3					○		1		1		1		1			
		彫刻	12MCA00	彫刻基礎Ⅰ(現代美術表現を含む)	2	★	○					1	1		1		1				
			12MCB00	彫刻基礎Ⅱ(現代美術表現を含む)	2	★		○				1	1		1		1				富山大学担当授業集中講義
			12MCC00	彫刻Ⅰ	3		○					1		1		1		1			
			12MCD00	彫刻Ⅱ	3			○				1		1		1		1			
			12MCE00	彫刻Ⅲ	3				○			1		1		1		1			
			12MCF00	彫刻Ⅳ	3					○		1		1		1		1			
		デザイン (映像メディア表現を含む。)	12MDA00	デザイン基礎Ⅰ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2	★			○			1	1		1		1				
			12MDB00	デザイン基礎Ⅱ(映像メディア表現・現代美術表現を含む)	2	★				○		1	1		1		1				富山大学担当授業集中講義
			12MDC00	デザインⅠ	3		○					1		1		1		1			
			12MDD00	デザインⅡ	3			○				1		1		1		1			
			12MDE00	デザインⅢ	3				○			1		1		1		1			
			12MDF00	デザインⅣ	3					○		1		1		1		1			
		中	工芸	12MEA00	工芸基礎Ⅰ	2		○				1	1		1						富山大学担当授業集中講義
				12MEB00	工芸基礎Ⅱ	2			○			1	1		1						
				12MEC00	工芸論Ⅰ	2		○				1		1		1					
				12MED00	工芸論Ⅱ	2			○			1		1		1					
		中高	美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	12MFC00	日本美術史(美術理論含む)	2						2									【富山大学 独自科目】
				12MFD00	西洋美術史(美術理論含む)	2						2									【富山大学 独自科目】
12MFA00	比較美術史Ⅰ(美術理論含む)			3		○				1											
12MFB00	比較美術史Ⅱ(美術理論含む)			3			○			1		1		1		1					
12MFE00	美術実地研究			3			○			1		1		1		1				集中講義	
12MAA00	美術科教育法Ⅰ(石川県の教育実践を含む)			2	★	○				1	1		1		1						
12MAB00	美術科教育法Ⅱ(石川県の教育実践を含む)			2	★		○			1	1		1		1						
12MAC00	美術科教育法Ⅲ(富山県の教育実践を含む)			2	★			○		1	1		1		1					富山大学担当授業	
12MAD00	美術科教育法Ⅳ(富山県の教育実践を含む)			2	★				○	1	1		1		1					富山大学担当授業	
12MAE00	美術科教育法Ⅴ			3		○				1		1		1							
12MAF00	美術科教育法Ⅵ	3			○			1		1		1									
12MAG00	美術科教育法Ⅶ	3				○		1		1		1									
12MAH00	美術科教育法Ⅷ	3					○	1		1		1									
卒業のために修得すべき単位											24										

- 備考 1 「比較美術史Ⅰ(美術理論含む)」1単位又は「日本美術史」及び「西洋美術史」計4単位”からいずれかを選択して履修すること。
- 2 中二種「美術」の教員免許取得には、必修科目12単位に加え、①「比較美術史Ⅰ(美術理論含む)」1単位及び「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から11単位以上又は②「日本美術史」及び「西洋美術史」計4単位及び「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から8単位以上を選択し、計12単位以上を修得すること(合計24単位以上)
- 3 上記備考2の条件を満たした上で、中一種「美術」の教員免許取得する場合は、必修科目16単位に加え、①「比較美術史Ⅰ(美術理論含む)」1単位及び選択必修科目から11単位以上又は②「日本美術史」及び「西洋美術史」計4単位及び選択必修科目から8単位以上を選択し、計12単位以上を修得すること(合計28単位以上)
- 4 上記備考2の条件を満たした上で、高一種「美術」の教員免許取得する場合は、必修科目12単位に加え、①「比較美術史Ⅰ(美術理論含む)」1単位及び選択必修科目から11単位以上又は②「日本美術史」及び「西洋美術史」計4単位及び選択必修科目から8単位以上を選択し、計12単位以上を修得すること(合計24単位以上)

# 専門科目

別表第4I 家政教育

校種	科目区分	免許法上の科目区分等		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数						備考	
		教科	科目に含まべき事項					前期		後期			中二種		中一種		高一種			
								Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	必修	選択必修	必修	選択必修		
中高	教科に関する専門的事項	家庭	家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	12OBA00	家 政 学 原 論	2		○				1	1		1		1			
				12OBB00	家庭経営学Ⅰ(家庭経済学と消費者市民社会の形成を含む)	2	★		○				1	1		1		1		
				12OBC00	家 庭 経 営 学 Ⅱ	2			○			1		1		1		1		
				12OBD00	家 族 関 係 学 (多様な家族と家庭科教育)	2	★			○		1	1		1		1			
				12OBE00	家 庭 経 営 学 演 習 Ⅰ	3		○				1		1		1		1		
				12OBF00	家 庭 経 営 学 演 習 Ⅱ	3			○			1		1		1		1		
			被服学(被服製作実習を含む。)	12OCA00	被服学概論Ⅰ(現代の衣生活の諸問題を含む)	2	★			○			1	1		1		1		
				12OCB00	被 服 学 概 論 Ⅱ	2				○		1	1		1		1			
				12OCC00	被 服 構 成 実 習	3		○				1	1		1		1			
				12OCD00	被 服 科 学 実 験	3			○			1	1		1		1			
				12OCE00	被 服 学 演 習 Ⅰ	3				○		1		1		1		1		
				12OCF00	被 服 学 演 習 Ⅱ	3				○		1		1		1		1		
		食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	12ODA00	食物学概論Ⅰ(栄養学、食品学及び現代の栄養課題を含む)	2	★	○					1	1		1		1		富山大学担当授業	
			12ODB00	食 物 学 概 論 Ⅱ (栄養学、食品学を含む)	2			○			1	1		1		1		富山大学担当授業		
			12ODC00	食 物 学	3		○				1		1		1		1	富山大学担当授業		
			12ODD00	調 理 実 習 (地域の食文化比較を含む)	3	★		○			1	1		1		1		富山大学担当授業		
			12ODE00	食 物 学 演 習 Ⅰ	3				○		1		1		1		1	富山大学担当授業		
			12ODF00	食 物 学 演 習 Ⅱ	3				○		1		1		1		1	富山大学担当授業		
		住居学(製図を含む。)	12OEA00	住 居 学 概 論 Ⅰ	2		○				1	1		1		1		富山大学担当授業		
			12OEB00	住 居 学 概 論 Ⅱ	2			○			1		1		1		1	富山大学担当授業		
			12OEC00	住 居 学 Ⅰ (現代の住環境問題を含む)	2	★			○		1	1		1		1		富山大学担当授業		
			12OED00	住居学Ⅱ(製図及び富山石川の住宅比較を含む)	2	★			○		1	1		1		1		富山大学担当授業		
			12OEE00	住 居 学 演 習 Ⅰ	3				○		1		1		1		1	富山大学担当授業		
			12OEF00	住 居 学 演 習 Ⅱ	3				○		1		1		1		1	富山大学担当授業		
		保育学(実習及び家庭看護を含む。)	12OFA00	保育学概論Ⅰ(現代の保育学の諸問題を含む)	2	★	○					1	1		1		1			
			12OFB00	保育学概論Ⅱ(家庭看護含む)	2			○			1	1		1		1				
			12OFC00	保 育 学 Ⅰ	2			○			1	1		1		1				
			12OFD00	保 育 学 Ⅱ (実習を含む)	2				○		1	1		1		1				
			12OFE00	保 育 学 演 習 Ⅰ	3				○		1		1		1		1			
			12OFF00	保 育 学 演 習 Ⅱ	3				○		1		1		1		1			
		高		家庭電気・家庭機械・情報処理	12OGA00	家 庭 電 気 ・ 機 械 ・ 情 報	3			○			1				1			
		中高	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	家庭科	12OAA00	家 庭 科 教 育 法 Ⅰ (富山県の教育実践を含む)	2	★	○				1	1		1		1		富山大学担当授業
					12OAB00	家 庭 科 教 育 法 Ⅱ (富山県の教育実践を含む)	2	★		○			1	1		1		1		富山大学担当授業
					12OAC00	家 庭 科 教 育 法 Ⅲ (石川県の教育実践を含む)	2	★			○		1	1		1		1		
					12OAD00	家 庭 科 教 育 法 Ⅳ (石川県の教育実践を含む)	2	★			○		1	1		1		1		
					12OAE00	家 庭 科 教 育 法 Ⅴ	3		○				1		1	1			1	
12OAF00	家 庭 科 教 育 法 Ⅵ				3			○			1		1	1			1			
12OAG00	家 庭 科 教 育 法 Ⅶ				3				○		1		1	1			1			
12OAH00	家 庭 科 教 育 法 Ⅷ				3				○		1		1	1			1			
12OAI00	家 庭 科 教 育 演 習 Ⅰ				4		○				1		1		1		1			
12OAJ00	家 庭 科 教 育 演 習 Ⅱ				4			○			1		1		1		1			
卒業のために修得すべき単位											24									

備考 1 中二種「家庭」の教員免許状取得には、必修科目21単位に加え「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から、3単位以上を修得すること(合計24単位以上)。  
 2 上記備考1の条件を満たした上で、中一種「家庭」の教員免許状を取得する場合は、必修科目24単位に加え、選択必修科目から、4単位以上を修得すること(合計28単位以上)。  
 3 上記備考1の条件を満たした上で、高一種「家庭」の教員免許状を取得する場合は、必修科目22単位に加え選択必修科目から、2単位以上を修得すること(合計24単位以上)。

専門科目

別表第4J 保健体育教育

\*【富山大学独自科目】は富山大学に通学が必要な科目

校種	科目区分	免許法上の科目区分等		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数						備考			
		教科	科目に含まれるべき事項					前期		後期			中二種		中一種		高一種					
								Q1	Q2	Q3	Q4		必修	選択必修	必修	選択必修	必修	選択必修				
中高	保健体育	体育実技		12NBA00	体 操 I	2		○				0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBB00	体 操 II	2		○				0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBC00	器 械 運 動 I	2		○				0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBD00	器 械 運 動 II	2			○			0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBE00	陸 上 I	2		○				0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBF00	陸 上 II	2			○			0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBG00	水 泳 I	3		○				0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBH00	水 泳 II	3			○			0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBI00	武 道 AI ( 剣 道 )	2				○		0.5										
				12NBJ00	武 道 AII ( 柔 道 )	2					○	0.5										
				12NBK00	武 道 BI ( 柔 道 )	3		○				0.5										
				12NBL00	武 道 BII ( 柔 道 )	3			○			0.5										
				12NBM00	ダ ン ス I	3		○				0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBN00	ダ ン ス II	3			○			0.5	0.5		0.5	0.5						
				12NBO00	球 技 ( ゴール型 ) A I ( サ ッ カ ー )	2				○		0.5										
				12NBP00	球 技 ( ゴール型 ) A II ( サ ッ カ ー )	2					○	0.5										
				12NBQ00	球 技 ( ゴール型 ) B I ( バ ス ケ ッ ト ボ ー ル )	2					○	0.5										
				12NBR00	球 技 ( ゴール型 ) B II ( バ ス ケ ッ ト ボ ー ル )	2						0.5										
				12NBS00	球 技 ( ネット型 ) A I ( バ レ ー ボ ー ル )	2					○	0.5										
				12NBT00	球 技 ( ネット型 ) A II ( バ レ ー ボ ー ル )	2						0.5										
		12NBU00	球 技 ( ネット型 ) B I ( バ レ ー ボ ー ル )	2						0.5												
		12NBV00	球 技 ( ネット型 ) B II ( テ ニ ス )	2					○	0.5												
		12NBW00	球 技 ( ベースボール型 ) I	3		○				0.5												
		12NBX00	球 技 ( ベースボール型 ) II	3			○			0.5												
		12NDA00	ス ポ ー ツ 文 化 論 I	3		○				1		1		1		1						
		12NDB00	ス ポ ー ツ 文 化 論 II	3			○			1		1		1		1						
		12NDC00	ス ポ ー ツ 心 理 学 I ( 最 新 教 育 課 題 を 含 む )	3	★	○				1	1		1		1							
		12NDD00	ス ポ ー ツ 心 理 学 II ( 最 新 教 育 課 題 を 含 む )	3	★		○			1	1		1		1							
		12NDE00	ス ポ ー ツ マ ネ ジ ム ン ト 論 I	3		○				1		1		1		1						
		12NDF00	ス ポ ー ツ マ ネ ジ ム ン ト 論 II	3			○			1		1		1		1						
		12NDG00	ス ポ ー ツ 社 会 学 I	2		○				1		1		1		1						
		12NDH00	ス ポ ー ツ 社 会 学 II	2			○			1		1		1		1						
		12NDI00	運 動 学 概 論 ( 運 動 方 法 学 を 含 む ) I	2				○		1	1		1		1							
		12NDJ00	運 動 学 概 論 ( 運 動 方 法 学 を 含 む ) II	2					○	1	1		1		1							
		12NDK00	バ イ オ メ カ ニ ク ス I	2					○	1			1		1							
		12NDL00	バ イ オ メ カ ニ ク ス II	2						○	1		1		1							
		12NEA00	運 動 生 理 学 I ( 海 外 の 先 端 事 情 を 含 む )	2	★			○		1	1		1		1							
		12NEB00	運 動 生 理 学 II ( 海 外 の 先 端 事 情 を 含 む )	2	★				○	1	1		1		1							
		12NFA00	衛 生 学 及 び 公 衆 衛 生 学 I	3		○				1	1		1		1							
		12NFB00	衛 生 学 及 び 公 衆 衛 生 学 II	3			○			1	1		1		1							
		12NGA00	学 校 保 健 I ( 教 科 横 断 で 取 り 組 む 学 校 保 健 )	3	★	○				1	1		1		1							
		12NGB00	学 校 保 健 II ( 教 科 横 断 で 取 り 組 む 学 校 保 健 )	3	★		○			1	1		1		1							
		12NGC00	発 育 発 達 I	2		○				1		1		1		1						
		12NGD00	発 育 発 達 II	2			○			1		1		1		1						
		12NAA00	保 健 体 育 科 教 育 法 I ( 石 川 県 の 教 育 実 践 を 含 む )	2	★	○				1	1		1		1							
12NAB00	保 健 体 育 科 教 育 法 II ( 石 川 県 の 教 育 実 践 を 含 む )	2	★		○			1	1		1		1									
12NAC00	保 健 体 育 科 教 育 法 III ( 富 山 県 の 教 育 実 践 を 含 む )	2	★			○		1	1		1		1									
12NAD00	保 健 体 育 科 教 育 法 IV ( 富 山 県 の 教 育 実 践 を 含 む )	2	★				○	1	1		1		1									
12NAE00	保 健 体 育 科 教 育 法 V	3		○				1			1		1									
12NAF00	保 健 体 育 科 教 育 法 VI	3			○			1			1		1									
12NAG00	保 健 体 育 科 教 育 法 VII	3				○		1			1		1									
12NAH00	保 健 体 育 科 教 育 法 VIII	3					○	1			1		1									
卒業のために修得すべき単位											24											

- 備考 1 中二種「保健体育」の教員免許状取得には、必修科目19単位に加え「体育実技」選択必修科目から3単位以上及び「〇」の単位から2単位以上を修得すること(合計24単位以上)。  
 2 上記備考1の条件を満たした上で、中一種「保健体育」の教員免許状を取得する場合は、必修科目23単位に加え、「体育実技」選択必修科目から3単位以上及び「体育実技」以外の選択必修科目から2単位以上を修得すること(合計28単位以上)。  
 3 上記備考1の条件を満たした上で、高一種「保健体育」の教員免許状を取得する場合は、必修科目19単位に加え、「体育実技」選択必修科目から3単位以上及び「体育実技」以外の選択必修科目から2単位以上を修得すること(合計24単位以上)。

# 専門科目

別表第4K 英語教育

校種	免許法上の科目区分等		科目番号	授業科目名	学年	先進的教育科目	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数						備考			
	科目区分	教科					科目に含まべき事項	前期		後期		中二種		中一種		高一種					
								Q1	Q2	Q3		Q4	必修	選択必修	必修	選択必修	必修		選択必修		
中高	教科に関する専門的事項	英語	英語学	12PBA00	英語学概論Ⅰ(文法と現在の英語教育)	2	★	○				1	1		1		1		富山大学担当授業		
				12PBB00	英語学概論Ⅱ(文法と現在の英語教育)	2	★		○				1	1		1		1		富山大学担当授業	
				12PBC00	英語学概論Ⅲ(応用)	3		○					1		1		1				
				12PBD00	英語学概論Ⅳ(応用)	3			○				1		1		1				
				12PBE00	英語音声学・文法Ⅰ	2				○			1		1		1				
				12PBF00	英語音声学・文法Ⅱ	2					○		1		1		1				
				12PBG00	英語学演習Ⅰ(個別理論)	3					○		1		1		1				
			12PBH00	英語学演習Ⅱ(個別理論)	3						○	1		1		1					
			英語文学	12PCA00	英語文学概論Ⅰ(イギリス文学と現在の英語教育)	2	★	○					1	1		1		1			
				12PCB00	英語文学概論Ⅱ(アメリカ文学と現在の英語教育)	2	★			○			1	1		1		1			
				12PCC00	英語文学概論Ⅲ(イギリス)	2				○			1		1◆		1		1		
				12PCD00	英語文学概論Ⅳ(アメリカ)	2					○		1		1◆		1		1		
				12PCE00	英語文学演習Ⅰ(イギリス)	3		○					1		1◆		1		1		
				12PCF00	英語文学演習Ⅱ(アメリカ)	3					○		1		1◆		1		1		
				12PCG00	英語文学演習Ⅲ(イギリス)	3					○		1		1◆		1		1		
			12PCH00	英語文学演習Ⅳ(アメリカ)	3						○	1		1◆		1		1			
			英語コミュニケーション	12PDA00	英作文Ⅰ(基礎)	2		○					1	1		1		1			
				12PDB00	英会話Ⅰ(基礎)	2					○		1	1		1		1			
				12PDC00	英作文Ⅱ(応用)	2				○			1		1		1		1		
				12PDD00	英会話Ⅱ(応用)	2					○		1		1		1		1		
				12PDE00	英作文Ⅲ(応用)	3		○					1		1		1		1		
				12PDF00	英会話Ⅲ(応用)	3					○		1		1		1		1		
				12PDG00	英作文Ⅳ(応用)	3					○		1		1		1		1		
			12PDH00	英会話Ⅳ(応用)	3						○	1		1		1		1			
			異文化理解	12PEA00	異文化理解Ⅰ(英語教育の中の異文化理解)	2	★				○		1	1		1		1			富山大学担当授業
				12PEB00	異文化理解Ⅱ(英語教育の中の異文化理解)	2	★					○	1	1		1		1			富山大学担当授業
				12PEC00	異文化理解Ⅲ(応用)	3		○					1		1◇		1		1		富山大学担当授業
				12PED00	異文化理解Ⅳ(応用)	3				○			1		1◇		1		1		富山大学担当授業
				12PEE00	異文化理解演習Ⅰ	3					○		1		1◇		1		1		富山大学担当授業
				12PEF00	異文化理解演習Ⅱ	3						○	1		1◇		1		1		富山大学担当授業
			各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	12PAA00	英語科教育法Ⅰ(富山県の教育実践を含む)	2	★	○					1	1		1		1			富山大学担当授業
				12PAB00	英語科教育法Ⅱ(富山県の教育実践を含む)	2	★		○				1	1		1		1			富山大学担当授業
				12PAC00	英語科教育法Ⅲ(石川県の教育実践を含む)	2	★			○			1	1		1		1			
				12PAD00	英語科教育法Ⅳ(石川県の教育実践を含む)	2	★				○		1	1		1		1			
				12PAE00	英語科教育法Ⅴ	3		○					1		1	1			1		
				12PAF00	英語科教育法Ⅵ	3			○				1		1	1			1		
12PAG00	英語科教育法Ⅶ	3					○			1		1	1			1					
12PAH00	英語科教育法Ⅷ	3						○		1		1	1			1					
卒業のために修得すべき単位											24										

- 備考 1 中二種「英語」の教員免許状取得には、必修科目12単位に加え「教科に関する専門的事項」の選択必修科目から12単位以上(ただし、◇の単位2単位以上及び◆の単位4単位以上を含む。)を修得すること(合計24単位以上)。  
 2 上記備考1の条件を満たした上で、中一種「英語」の教員免許状を取得する場合は、必修科目16単位に加え、選択必修科目から12単位以上を修得すること(合計28単位以上)。  
 3 上記備考1の条件を満たした上で、高一種「英語」の教員免許状を取得する場合は、必修科目12単位に加え、選択必修科目から12単位以上を修得すること(合計24単位以上)。  
 4 「英語」の免許取得のための必修科目には、英語外部検定試験による一定のスコア等の取得を単位認定要件とする授業科目があります。詳細はガイダンス等で説明します。

<英語による履修プログラムについて>  
 本学の推進する「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」というテーマに基づき、本学類では「英語教育」において、英語のみで修了できる「英語による学位取得プログラム」を開発しています。このプログラムでは、開設する専門教育科目を全て英語(※)により行うことで、卒業後、教育の分野でグローバルに活躍できる高度人材養成を目的としています。  
 このプログラムへの参加は、2年次開始までに所定の手続きを経て決定します。詳細については人社会系教務・学生係までお問い合わせください。

## 自由科目

別表第5A 教育学・心理学に関する科目

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12XAQ00	教育・心理基礎論 A	3	○				1	1	
12XAR00	教育・心理基礎論 B	3		○			1	1	
12XAS00	教育学・心理学演習 A	3			○		1	1	
12XAT00	教育学・心理学演習 B	3				○	1	1	

別表第5B 特別支援教育

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12GXE00	特別支援教育学演習	3					2	2	集中講義

別表第5C 国語教育

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12HXF00	国語科実践研究 I	3	○				1	1	
12HXG00	国語科実践研究 II	3		○			1	1	
12HXH00	国語科実践研究 III	4	○				1	1	
12HXI00	国語科実践研究 IV	4		○			1	1	

別表第5D 理科教育

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12KXA00	理科教育実践研究 I	3	○				1	1	
12KXB00	理科教育実践研究 II	3		○			1	1	
12KXC00	理科教育実践研究 III	4	○				1	1	
12KXD00	理科教育実践研究 IV	4		○			1	1	

別表第5E 美術教育

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12MXA00	絵画制作研究 I	4	○				1	1	
12MXB00	絵画制作研究 II	4		○			1	1	
12MXC00	絵画制作研究 III	4			○		1	1	
12MXD00	絵画制作研究 IV	4				○	1	1	
12MXE00	彫刻制作研究 I	4	○				1	1	
12MXF00	彫刻制作研究 II	4		○			1	1	
12MXG00	彫刻制作研究 III	4			○		1	1	
12MXH00	彫刻制作研究 IV	4				○	1	1	
12MXI00	デザイン制作研究 I	4	○				1	1	
12MXJ00	デザイン制作研究 II	4		○			1	1	
12MXK00	デザイン制作研究 III	4			○		1	1	
12MXL00	デザイン制作研究 IV	4				○	1	1	
12MXQ00	美術史研究 I	4	○				1	1	
12MXR00	美術史研究 II	4		○			1	1	
12MXS00	美術史研究 III	4			○		1	1	
12MXT00	美術史研究 IV	4				○	1	1	
12MXM00	造形教育演習 I	4	○				1	1	
12MXN00	造形教育演習 II	4		○			1	1	
12MXO00	造形教育演習 III	4			○		1	1	
12MXP00	造形教育演習 IV	4				○	1	1	

別表第5F 保健体育

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12NXC00	バイオメカニクス演習 A	3	○				1	1	
12NXD00	バイオメカニクス演習 B	3		○			1	1	
12NXE00	バイオメカニクス演習 C	3			○		1	1	
12NXF00	バイオメカニクス演習 D	3				○	1	1	
12NXG00	運動生理学演習 A	3	○				1	1	
12NXH00	運動生理学演習 B	3		○			1	1	
12NXI00	運動生理学演習 C	3			○		1	1	
12NXJ00	運動生理学演習 D	3				○	1	1	
12NXK00	学校保健演習 A	3	○				1	1	
12NXL00	学校保健演習 B	3		○			1	1	
12NXM00	学校保健演習 C	3			○		1	1	
12NXN00	学校保健演習 D	3				○	1	1	
12NXO00	保健体育科教育演習 A	3	○				1	1	
12NXP00	保健体育科教育演習 B	3		○			1	1	
12NXQ00	保健体育科教育演習 C	3			○		1	1	
12NXR00	保健体育科教育演習 D	3				○	1	1	

別表第5G 家政教育

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12OXE00	家庭経営学演習 III	4	○				1	1	
12OXF00	家庭経営学演習 IV	4		○			1	1	
12OXG00	被服学演習 III	4	○				1	1	
12OXH00	被服学演習 IV	4		○			1	1	
12OXI00	保育学演習 III	4	○				1	1	
12OXJ00	保育学演習 IV	4		○			1	1	
12OXK00	家庭科教育演習 III	4	○				1	1	
12OXL00	家庭科教育演習 IV	4		○			1	1	

別表第5H 英語教育

科目番号	授業科目名	学年	開講学期・単位(時間)				単位数	開講単位数	備考
			前期		後期				
			Q1	Q2	Q3	Q4		選択	
12PXA00	英語学特別演習Ⅰ	3			○		1	1	
12PXB00	英語学特別演習Ⅱ	3				○	1	1	
12PXE00	英語文学特別演習Ⅰ	4			○		1	1	
12PXF00	英語文学特別演習Ⅱ	4				○	1	1	
12PXI00	英語教育学特別演習Ⅰ	4			○		1	1	
12PXJ00	英語教育学特別演習Ⅱ	4				○	1	1	
12PXM00	英語科教育実践研究Ⅰ	3		○			1	1	
12PXN00	英語科教育実践研究Ⅱ	4	○				1	1	